





### 母校ニュース

興亞奉公日 十二月一日の興亞奉公日には母校に於ては八時五十分より講堂にて青年學徒に御下賜になつた勸語奉讀式が行はれ、引続き本日は全國防火デーに當るため石倉講師より防火に關する講演があつた。

纖維化學科新設さる 多年其の増設も要望してゐた纖維化學科が來年度より愈々實現の旨正式の通牒があり、目下着々準備中である。尙募集人員は四十名である。母校も製絲、養蠶、紡織と合せ四科となり廣範圍に亘る纖維研究の殿堂となつたわけである。

校友會誌贈賞論文募集 校友會文藝部では明年三月發行校友會雜誌に登載する懸賞論文を左記論題にて募集中である

論題

- 一、代用纖維に關する研究意見
- 二、蠶絲業の一元化問題に關して

### 入學案内

- 一、募集人員 養蠶科、製絲科、絹紡織科、纖維化學科 通計百四十名
  - 二、出願期日 無試験檢定 一月十一日より三月十三日迄 試験檢定 一月十一日より一月卅一日迄
  - 三、試験科目 數學(代數、平面幾何)、英語(英文和譯)、國史(上田本校)、東京(文理科大學)、名古屋(明倫中學)、京都(京都帝國大學)、岡山(醫科大學)、福岡(九州帝國大學)
  - 四、試験場所 同上
  - 五、入學案内書入用者は郵券三錢封入本校教務課宛申込次第送附す
- 製絲教養養成科入學案内**
- 一、募集人員 約十五名
  - 二、出願資格 一、高等女學校卒業者又は之れに同等の學力を有するもの 二、高等小學校卒業後一ケ年以上製絲業に従事せるもの
  - 三、出願期日 一月十一日より三月廿二日迄
  - 四、試験科目 數學(算術、代數、平面幾何)、國語(作文を含む)
  - 五、試験期日 三月廿六日(午前學科、午後體格檢査、口頭試問)
  - 六、試験場所 上田(本校)
  - 七、入學志願者心得入用者は三錢切手封入本校教務課宛申込まれた

### 上田蠶絲専門學校

### 三、歐洲戰爭の蠶絲業に對する影響

尙締切りは明年一月二十日である。 銚後歲末救濟演藝大會資金募集に音樂部應援す 信濃毎日新聞社主催、上田市社會課、上田愛國婦人會上田國防婦人會、上田聯合青年團及び女子青年團後援による歲末救濟資金募集の郷土演藝大會が十二月二、三日の二日間亘り上田劇場に於て開催され、其の舞臺に母校音樂部も參加應援し好評を博した。プログラム次の如し。

- 一、獨唱 A 空の勇士、B 月のセレナーテ
- 二、マンドリン合奏 A 悲しき子守唄、B 宵待草、C 伊太利の庭
- 三、ハーモニカ合奏 A 校友會の歌、B 別れのブループ、C アル、の女

宇津良三君應召 製絲科選科一年生の宇津良三君は學期試験を控へて猛勉強中突如〇〇を受け十二月〇日講堂前にて職員生徒一同にて行はれた壯行式に臨み、直ちに歡呼の聲に送られて勇躍征途に就いた。

### 談話會納會

副會主催に係る談話會の本年度納會は十二月九日(土曜)午後一時より千曲會館樓上に於て開かれた。演題及び講師は左の如くである。

- 尙歸朝早々の林教授より挨拶があり簡單にアメリカに於ける最近の絹業事情を話された。
- 談話會終了に就いて 校長先生 粒子のいろく 原田先生 蠶卵胚子の發育上に於けるグイタミン C 量の消長 蒲生先生 セリニンに關する二、三の考察 奥先生 麻絲紡績界の大革新と研究の妙味 市村尙又氏 歸朝挨拶 林先生

實砲射撃 十二月六日早朝より太郎山麓上田實砲射撃場に於て學生實砲射撃が行はれた。優秀者次の如く五〇點滿點である。

- 三九點 岡田廣太(絲三)
- 三七點 井上次郎、菅野正文(各紡二)
- 三六點 今田達夫(蠶二)
- 三五點 佐藤三夫(蠶三)

林教授歸朝歡迎會 十二月十一日正午より千曲會館樓上に於て母校職員一同にて林教授歸朝歡迎會を催した。集まる者六十有余名を數へ盛大であつた。

林教授講演 母校の林教授には上田市商工會の招請に應じ十二月十五日午後二時三十分より商工會議所樓上に於て「最近に於ける米國の絹業事情」と題し講演された。歸朝早々の暫新なる内容には多數聴衆の好評を博した。

理研學術講演會に與教授、小松助教の二氏出席す 第三十六回理化學研究所學術講演會が十二月十三日より十五日迄三日間同所に於て開催され、母校よりは奥教授、小松助教の二氏が出席聴講した。

學期試験及び冬季休暇 二學期授業は十二月九日迄十二月より十九日迄試験を行ひ二十日から明春一月十五日まで冬季休暇をすることになった。

## 代近蠶絲業發達史

前農林省 蠶業課長 明石 弘著 新刊好評

我が國の蠶絲業は明治中葉以後文字通り飛躍的發展を遂げ、東亞の斯界に君臨し其の市場に覇を唱ふるに至つた。然し其の間幾多の波瀾が繰返され、研鑽の辛苦が積まれて來た。茲を以て、我が蠶絲業を正しく認識し、堅實なる邁進を企圖し、或は將來の發展を圖らんとするものは、須らく先づ其の推移の跡を究むべきで、當に本書こそ之が無二の典據である。

即ち本書は其生涯を本邦蠶絲界に委ね、具さに其の歴史を体験して、あらゆる事實に通達せられる著者が、斯界の爲に寄せられたる蠶業體験の記録、明治中葉以後、近時に於ける蠶絲業の浮沈、關係者の擡手する努力、學者の研究、當局の施設、與論の動向等々、蠶絲業發達の道程と之に關する政策を最も如實に描き出された空前不慮の快著である。

蠶絲業關係の各位には、是非御一讀を切望して止まない。

菊列洋布函入六三八頁 定價五圓五〇錢 送料三三錢

### 栽桑學通論

上田蠶專教授、農學博士 遠藤 保太郎著

菊列洋布五〇四頁、挿畫七二圖 定價三圓八十錢、送料三十三錢

### 土壤學通論

岐阜高等農林學校教授 松野 孝雄著

菊列洋布三四〇頁、挿畫九三圖 定價三圓五十錢、送料二十一錢

### 乾燥論

東京高蠶教授 鈴木 三郎著 定價 六〇〇 送料 三三

乾燥作用並に乾燥装置の基礎的概念の解説、生繭の取扱より貯繭に至る原料繭保全の全工程に亘り剩す處なく説いてゐる。

### 養繭論

上田蠶專助教授 萩原 清治著 定價 三〇〇 送料 二一

緒論、養繭に必要な諸項目、繭の解舒、養繭前處理法、養繭法性質を異にする繭の養繭法、外2

### 解剖學講義

田中 義麿著 價八〇〇 送料三三

### 蠶體生理學

板谷 健吾著 價五〇〇 送料三三

### 蠶病學

板谷 健吾著 價四〇〇 送料三三

### 蠶病學

板谷 健吾著 價四〇〇 送料三三

### 發兌

振替東京一三一九〇

### 明文堂

振替東京一三一九〇





會員動靜 (十二月五日)

早乙女新一郎 (舊職) 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
金東 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
四方 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
萩原 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
仲内 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
山岸 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
古越 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
石附 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
關 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
太田 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
原 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
西澤 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
川谷 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
關 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
丸山 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
中西 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
佐藤 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
長末 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
坂卷 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
村山 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
山田 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
井野 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
山田 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
松井 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
滿澤 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
有賀 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
濱田 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
大橋 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
岩本 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
植田 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港  
古平 召集解除(勸)松本市、長野縣工業試驗場(住)松本市港

謹賀新年

農業藥品 化粧品  
純良藥品 寫真材料  
三共農業藥品ウズアル  
東信代理店  
上田市海野町  
合資會社 河合商會  
電話 (海野町營業部) 二七  
八一五

謹賀新年

化學藥品 上田市原町  
化學染料 山崎山林堂  
農業藥品 電話 四一三  
九一三

謹賀新年

信濃路の旅に！  
善光寺詣りに！  
母校訪問の折に！

清流千曲川畔  
戸倉温泉

笹屋ホテル

千曲會指定旅館  
電話 戸倉 特長三番・一〇番  
三三番 別館  
三四番 別館  
上田 一七番 別館  
東京出張所 下谷(83)六六四五番

謹賀新年

御入信の節は  
何卒御光來を！

上山田温泉

清風園

千曲會指定旅館  
電話 上山田代表 五六番  
上山田 一六番  
別館電話 上山田 二四番  
御静養には  
感じの好い別荘を

謹んで

興亞の新年を賀し  
各位の御健勝を祈る

千曲時報編輯部

小松忠一郎  
町田博  
市原文雅  
久保藤一

謹賀新年

千曲會指定旅館

信州戸倉温泉

上田館

信州上山田温泉

家庭風呂  
浴室付貸別荘  
電話 上山田 一〇九番  
戸倉 七五番

編輯室より

△輝く皇紀二千六百年の元旦は正に來た。會員諸君御目出度う。二千六百年を一東にして挨拶しても未だ物足りない様な気がする。之から数多い國家的式典が擧げられる事だらう。亦後代に遺さる可き幾多の記念事業も計畫されたり、着手する事だらう。本會も社団法人改題や、手記念講演會開催等に意氣込んで居る。本時報は本時報は又十巻を隨へんとする好期に四六倍版に改めて諸君の前にデビューし度いと思つて居る。  
△何時も御馴染の小泉教授から長文の御寄稿を頂戴して感謝して居る。十四年度蠶絲業界を回顧する内容で、兎角難事多く懸念症になりやすい吾々の頭を整理させて貰ふには都合が宜い。正月號には相應しいと思つて二面に盛つた。  
△十一月に開かれた代議員會の記事が遅れて相済まぬ。實は此の記事だけは今度本會員にのみ別送してみたららばと種々研究して居つた關係上こんな遅くなつて終つた。何れ其中には段々妙案も出來ると思ふ。  
△多数の方々が年賀挨拶を御出し下さつて有難う。此の方も年々増加の傾向があつて頼む。何かと紙上を御利用下さる様になれば私經濟はさる事ながら、始めて會員の時報として生きるのであつて編輯者としても努力する甲斐があると云ふものだ。

謹賀新年

優良蠶種案内

◎昭和十五年度春蠶種  
×分離白一號 絲質特優  
×龍華江 絲量最多  
×太並二細兩種

優良品種……適地分場

廣島縣御調郡奥村級目八七六  
蠶種業 小川保  
電話市村局十一番 〔甲〕本宅  
〔乙〕蠶種部  
◎電報市村局別便配達料不要